

JT-Q957.1-a

PHS 公衆用基地局
- デジタル網間インタフェース -
PHS ユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)
付加サービス

〔 PHS Public Cell Station-Digital Network Interface-
PHS Use-to-User Signalling (PHS-UUS)
Supplementary Service- 〕

第2版

2001年11月27日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、(社)情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を(社)情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、
転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目 次

<参考>	4
1 PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービス	6
1.1 定 義	6
1.2 解 説	6
1.2.1 概 要	6
1.2.2 特殊用語	6
1.2.3 テレコミュニケーションサービスへの適用上の制限	6
1.2.4 状態定義	6
1.3 動作上の要求条件	6
1.3.1 サービス提供 / 取消し	6
1.3.2 発側のデジタル網側に対する要求条件	6
1.3.3 デジタル網内での要求条件	7
1.3.4 着側のデジタル網側に対する要求条件	7
1.3.5 想定端末	7
1.4 コーディング上の要求条件	7
1.4.1 メッセージ	7
1.4.2 コード群	9
1.4.3 情報要素	9
1.4.4 コードポイント	9
1.5 信号上の要求条件	10
1.5.1 サービスの開始 / 停止 / 登録	10
1.5.2 インボケーションと動作	10
1.5.2.1 PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス 1	10
1.5.2.2 PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス 2	12
1.5.2.3 PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス 3	12
1.6 他の付加サービスとの相互作用	12
1.6.1 DTMF 送出	12
1.6.2 ハンドオーバ	12
PHS - UUS サービス 1 :	12
1.6.3 秘匿	12
1.6.4 サブアドレス (SUB)	12
1.6.5 発信者番号通知 (CUIP)	12
1.6.6 発信者番号制限 (CUIR)	12
1.6.7 着信転送	12
1.6.7.1 無条件着信転送 (CFU)	12
1.6.7.2 ビジー時着信転送 (CFB)	13
1.6.7.3 無応答時着信転送 (CFNRy)	13
1.6.7.4 圏外時着信転送 (CFNRc)	13
1.6.8 規制	13
1.6.8.1 全発信呼規制 (BAOc)	13
1.6.8.2 発信国際呼規制 (BOIC)	13
1.6.8.3 ホーム国以外への発信国際呼規制 (BOIC - exHC)	13
1.6.8.4 全着信呼規制 (BAIC)	14
1.6.8.5 ローミング時のホーム国外での着信呼規制 (BIC - roam)	14
1.6.9 ローミング	14
1.6.10 事業者間料金精算関連付加サービス	14
1.7 他網との相互作用	14
1.7.1 他 PHS 網との相互作用	14
1.7.2 ISDN 網との相互作用	14
1.8 信号フロー	15
1.9 パラメータ値 (タイマ)	15
1.10 動的記述 (SDL)	15

付属資料 A 既規定の情報オブジェクト	16
A . 1 技術書 TD-Q957.1-a にて規定された情報オブジェクト.....	16
参考文献	19
付録 T T C 標準用語対象表	19

PHS 公衆用基地局 - デジタル網間インタフェース
PHS ユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービス

< 参考 >

1. 国際勧告等との関連

本標準は、平成 5 年 4 月 27 日制定の TTC 標準 JT-Q957 [I] 第 1 版を元に、また PHS MoU 仕様 B - IF 2.51 (第 1 版平成 10 年 7 月策定) と整合性させる方針で、PHS における公衆用基地局 - デジタル網間インタフェースに適用する PHS ユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスの制御手順について規定している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

TTC 標準 JT-Q957 [I] に対して、以下の項目削除および規定変更を行っている。

- (1) JT-Q931 - b に規定されない分割発呼手順を非標準としている。
- (2) JT-Q931 - b においてポイント・ポイント接続のみが規定されるため、呼の競合が起こる場合については非標準としている。
- (3) 他の付加サービスとの競合に関しては、PHS MoU 仕様 B - IF 2.51 との整合を図り、PHS 付加サービスとの競合を記述している。また PHS MoU 仕様 B - IF 2.51 に対し、JT-Q932 - a に規定される事業者料金関連付加サービスとの競合の追加を行っている。
- (4) 他網との相互作用に関しては PHS MoU 仕様 B - IF 2.51 との整合を図り、他 PHS 網との相互作用及び ISDN 網との相互作用を記述している。
- (5) 下表に示される用語の変更を行っている。

TTC 標準 JT-Q957 [I] の用語	本標準の用語
JT-Q931	JT-Q931-b
ISDN ユーザ・網インタフェース	PHS 公衆用基地局 - デジタル網間インタフェース
ユーザ・網インタフェース	公衆用基地局 - デジタル網間インタフェース
網	デジタル網
ユーザ	公衆用基地局
ユーザ・ユーザ情報転送サービス	PHS ユーザ・ユーザ情報転送サービス
UUS	PHS - UUS

- (6) PHS - UUS サービス 1 暗黙の要求のみ標準化を行い、他のサービス (PHS - UUS サービス 1 明らかな要求、サービス 2、サービス 3) については非標準としている。
- (7) 付属資料 A では、以下の 2 つの観点で、本標準関連で既規定の情報オブジェクトを規定する。
 - ・本標準では除外している範囲の PHS - UUS サービス (PHS - UUS サービス 1 明らかな要求、サービス 2、サービス 3) を実現するために必要なものであること。
 - ・全ての PHS - UUS サービスを規定している PHS MoU での利用を想定した技術書 TD-Q957.1-a 「 PHS 公衆用基地局 - デジタル網間インタフェース PHS ユーザ・ユーザ情報転送付加サービス (1998 年 11 月 2 日制定、2001 年 月 日廃止) にて一度で規定したこと

本標準では、国際勧告で規定しているが本標準で規定しない項目については # を表示する。また国際勧告に対して追加した項目については * を表示する。

3. 改版の履歴

版 数	発 行 日	改 版 内 容
第1版	1999年 4月22日	制 定
第2版	2001年 11月27日	付属資料Aの追加

4. 注意事項

(1)本文中に記述されている他の付加サービスとの相互作用に関して、現時点では標準となっていない付加サービスに対しても記述しているが、その記述はその付加サービスが標準となる時点で記述追加・変更される可能性があるため注意が必要である。

(2)付属資料Aの規定内容は、標準本体との関係では informative なものでしか無いが、規定内容自体はTTCとしては normative (有効) なものであり、技術書廃止時点で有効な規定内容を維持するために、本標準の付属資料としている。

付属資料Aの規定内容は、本標準では除外している明白なサービス1やサービス2、3を、将来TTC標準に追加する改版を行う際に再利用される予定である。

5. 工業所有権

本標準に関わる「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページでご覧になれます。

6. その他

(1) 参照する主な勧告、標準等

TTC標準 : JT - Q 9 3 1 - b、JT - Q 9 5 7 (1版)

ARIB標準規格 : RCR STD - 2 8 (3.2版)

PHS MoU仕様 : B - SV 2 . 7 0 (1版)、B - IF 2 . 5 1 (1版)

7. 標準作成部門

第六部門委員会 第五専門委員会

1 PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービス

1.1 定義

PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスは、PHS公衆用基地局がある制限された量の情報を他のPHS公衆用基地局との呼に関連付けられた信号チャネル上でそのPHS公衆用基地局との間で送信 / 受信することを可能にする。

1.2 解説

1.2.1 概要

PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスは5章 / 標準JT - Q931 - b [1] で定義されたレイヤ3プロトコルを基盤として使用することにより二者間の通信手段を提供する。ユーザ・ユーザ情報転送手順はユーザ間での情報交換に使用され、ステージ1サービス記述に記述されたサービスを提供する。ユーザ・ユーザ情報の交換は、網確認サービスではない。

いかなる確認手順も、ユーザ間の高位レイヤで制御されなければならない。

網は回線交換呼に対応した下記のPHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスをユーザに提供してもよい。

- (1) PHS - UUSサービス1 : 呼設定及び切断復旧フェーズで、標準JT - Q931 - b [1] 呼制御メッセージに含まれるユーザ・ユーザ情報要素の転送によって交換されるユーザ・ユーザ情報

1.2.2 特殊用語

公衆用基地局は公衆用基地局-デジタル網間インタフェースの公衆用基地局側のプロトコルエンティティである。

デジタル網は公衆用基地局-デジタル網間インタフェースのデジタル網側のプロトコルエンティティである。

着信公衆用基地局は着側インタフェースにおいて着信呼を受けた公衆用基地局である。

発信公衆用基地局は発信インタフェースにおいて発信呼を生起した公衆用基地局である。

サービス対象ユーザはPHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスを要求したユーザである。

1.2.3 テレコミュニケーションサービスへの適用上の制限

PHS MoU仕様B - SV2 . 70 [2]を参照せよ。

1.2.4 状態定義

標準JT - Q931 - b [1]に従った、基本呼制御に関連する状態が適用できる。

1.3 動作上の要求条件

1.3.1 サービス提供 / 取消し

PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス1は、発信ユーザが加入していなければならない。

1.3.2 発側のデジタル網側に対する要求条件

5.1節 / 標準JT - Q931 - b [1]の基本呼制御手順が適用可能である。

PHSユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス1を使用する公衆用基地局と

デジタル網は、後段の 1.5.2.1 節に記述されるユーザ・ユーザ情報要素 (4.5.30 節 / 標準 J T - Q 9 3 1 - b [1] 参照) を、受信及び送信する機能が必要である。

1.3.3 デジタル網内での要求条件

本標準には該当しない。

1.3.4 着側のデジタル網側に対する要求条件

5.2 節 / 標準 J T - Q 9 3 1 - b [1] の基本呼制御手順が適用可能である。

PHS ユーザ・ユーザ情報転送 (P H S - U U S) 付加サービスのサービス 1 を使用する公衆用基地局とデジタル網は、後段の 1.5.2.1 節に記述されるユーザ・ユーザ情報要素 (4.5.30 節 / 標準 J T - Q 9 3 1 - b [1] 参照) を、受信及び送信する機能が必要である。

1.3.5 想定端末

A R I B 標準規格 R C R - S T D 2 8 [3] を参照せよ。

1.4 コーディング上の要求条件

1.4.1 メッセージ

次にあげるメッセージが、サービス 1 起動手順に適用される。

「呼設定」 (S E T U P)

次にあげるメッセージが、サービス 1 の情報転送に適用される。

「呼設定」 (S E T U P) 、 「呼出」 (A L E R T I N G) 、 「応答」 (C O N N E C T) 、 「切断」 (D I S C O N N E C T) 、 「解放」 (R E L E A S E) 、 「解放完了」 (R E L E A S E C O M P L E T E)

PHS ユーザ・ユーザ情報転送 (P H S - U U S) 付加サービスで使用されるメッセージの内容を以下に示す。

メッセージ種別：呼出 (A L E R T I N G)

情報要素	参 照	方 向	種 別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / J T - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / J T - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / J T - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / J T - Q 9 3 1 - b	両方向	O (注 1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は、標準 J T - Q 9 3 1 - b に従う				

注 1 - サービス 1 (暗黙の起動手順) の場合、本メッセージに含まれる。

メッセージ種別：応答 (CONNECT)

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は、標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - サービス1 (暗黙の起動手順) で、本メッセージに含まれる。

メッセージ種別：切断 (DISCONNECT)

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - サービス1では、「切断」(DISCONNECT)メッセージが最初の切断復旧メッセージである場合に含むことができる。その他の場合には含まれない。

メッセージ種別：経過表示 (PROGRESS)

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	n c	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - (例えば、インバンドトーンとアナウンスに関連して) リモート公衆用基地局により、呼が通信中状態に到達する以前に、切断復旧されたこと並びに、ユーザ・ユーザ情報要素が、切断復旧メッセージの中に含まれていることを表示するために、デジタル網により「経過表示」(PROGRESS)メッセージが送出される場合に含まれる。

メッセージ種別：解放（RELEASE）

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - サービス1では、「解放」（RELEASE）メッセージが最初の切断復旧メッセージである場合に含むことができる。その他の場合には含まれない。

メッセージ種別：解放完了（RELEASE COMPLETE）

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	c n	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - サービス1では、着信の「呼設定」（SETUP）メッセージの拒否のために、ユーザにより「解放完了」（RELEASE COMPLETE）メッセージが、送出された場合に含むことができる。その他の場合には含まれない。

メッセージ種別：呼設定（SETUP）

情報要素	参照	方向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
呼番号	4.3 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	2 ~ *
メッセージ種別	4.4 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	M	1
ユーザ・ユーザ	4.5.30 / JT - Q 9 3 1 - b	両方向	O (注1)	2 ~ 1 3 1
他の必須およびオプション情報要素は標準 JT - Q 9 3 1 - b に従う				

注1 - 暗黙のサービス1の起動手順のために、常に含まれる。情報長は、最低3オクテット必要である。

1.4.2 コード群

すべての情報要素はコード群0に含まれる。

1.4.3 情報要素

ユーザ・ユーザ情報要素は、サービス1の情報転送に適用できる。

1.4.4 コードポイント

#

1.5 信号上の要求条件

1.5.1 サービスの開始 / 停止 / 登録

サービス 1 は、1.5.2.1.1.1 節で記述されているように、暗黙に起動されうる。この場合、サービスの起動と情報転送は区別できない。

停止手順はこれらサービスを提供するのに必要でない。

1.5.2 インボケーションと動作

1.5.2.1 PHS ユーザ・ユーザ情報転送 (PHS - UUS) 付加サービスのサービス 1

1.5.2.1.1 呼設定フェーズ

1.5.2.1.1.1 暗黙の場合の動作

サービス 1 は、5.1.1 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] で記述されるように、発信側の公衆用基地局 - デジタル網インタフェースを介して転送される「呼設定」(SETUP) メッセージの中に、4.5 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] で定義されている可変長なユーザ・ユーザ情報要素を含むことによって暗黙に要求されうる。

本情報要素はデジタル網によって転送され 5.2.1 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] に記述されている様に、着信側の公衆用基地局 - デジタル網インタフェースを介して転送される「呼設定」(SETUP) メッセージ内のユーザ・ユーザ情報要素でそのままの形で着信側へ引き渡される。起動するためには、この情報要素は 4.5 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] で定義されるように少なくとも 3 オクテット長でなければならない。

ユーザ・ユーザ情報要素は、5.2.5 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] で記述されているように、着信側の公衆用基地局 - デジタル網インタフェースを介して転送される「呼出」(ALERTING) メッセージ、及び / あるいは、「応答」(CONNECT) メッセージに含まれうる。「切断」(DISCONNECT) または「解放完了」(RELEASE COMPLETE) メッセージにも含まれうる。この情報要素の内容は網によって転送され、5.1.7 節及び 5.1.8 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] に記述されているように発信側の公衆用基地局 - デジタル網インタフェースを介して転送される対応メッセージ内のユーザ・ユーザ情報要素で引き渡される。

#

1.5.2.1.1.2 明白な場合の動作 (提供希望または提供必須)

1.5.2.1.2 呼の切断復旧フェーズ

ユーザ・ユーザ情報要素は、正常な呼の切断復旧を開始するのに使われる最初のメッセージに含まれ得る (5.3.3 節及び 5.3.4 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] 参照) 。

このような情報要素に含まれる情報は、最初の切断復旧メッセージによってリモート公衆用基地局に転送される (5.3.3 節及び 5.3.4 節 / 標準 JT - Q 9 3 1 - b [1] 参照) 。このような転送は、リモート公衆用基地局を収容する交換機でリモート公衆用基地局へ切断復旧メッセージを転送する前に、情報が受信された場合に限り行われるか、さもなければ情報は何の通知もなしに捨てられる。

ユーザ・ユーザ情報要素は、着信側インタフェース上で呼を設定する間に、着信公衆用基地局によって送られる最初の切断復旧メッセージに含まれ得る。

着信公衆用基地局が、ユーザ・ユーザ情報要素を含む切断復旧メッセージで呼を拒否した場合、デジタル網はユーザ・ユーザ情報要素を「切断」(DISCONNECT) メッセージに含めて発信公衆用基地局へ送る。しかしながら、デジタル網が発信公衆用基地局へのインバンド情報を提供中で、その間は切断復旧手順を起動しないと選択した場合、デジタル網はユーザ・ユーザ情報要素を「経過表示」(PROGRESS) メッセージに含めて発信公衆用基地局へ送り得る。

1.5.2.1.3 中継交換機での動作

本標準には、該当しない。

1.5.2.1.4 例外手順

1.5.2.1.4.1 暗黙のサービス要求に対する拒否

デジタル網は発信公衆用基地局からの「呼設定」(SETUP)メッセージにて、ユーザ・ユーザ情報要素を受信したが、発信ユーザがサービス1未契約の場合、ユーザ・ユーザ情報要素を廃棄する。廃棄した場合でも呼設定処理は続ける。デジタル網はまた、PHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)要求を非許容としたことを理由表示#50“要求ファシリティ未契約”または、理由表示#43“アクセス情報廃棄”を含む「状態表示」(STATUS)メッセージにて発信に通知し得る。

着信ユーザは受け取ったユーザ・ユーザ情報要素を理解できないかもしれない。この場合、ユーザは通常の呼処理を中断することなしにこの情報を廃棄する。デジタル網では、これに備えて、特有の信号手順は提供しない。

#

1.5.2.1.4.2 明白なサービス要求に対する拒否

1.5.2.1.4.3 呼制御メッセージに含まれる期待されないユーザ・ユーザ情報要素

PHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)付加サービスの要求が着信公衆用基地局へ通知される「呼設定」(SETUP)メッセージに含まれないにもかかわらず、着信公衆用基地局からの「呼出」(ALERTING)メッセージまたは「応答」(CONNECT)メッセージにユーザ・ユーザ情報要素が含まれている場合、デジタル網はその情報要素を廃棄する。ユーザ・ユーザ情報要素を廃棄した場合、デジタル網は着信公衆用基地局から受信したメッセージに対し残りの内容の動作を行い、理由表示#43“アクセス情報廃棄”を含む「状態表示」(STATUS)メッセージを着信公衆用基地局に送信する。

PHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)付加サービスの要求が着信公衆用基地局へ通知される「呼設定」(SETUP)メッセージに含まれないにもかかわらず、どちらからかの公衆用基地局からの「切断」(DISCONNECT)、「解放」(RELEASE)または「解放完了」(RELEASE COMPLETE)メッセージにユーザ・ユーザ情報要素が含まれている場合、デジタル網はその情報要素を廃棄する。ユーザ・ユーザ情報要素を廃棄した場合、デジタル網はその公衆用基地局から受信したメッセージに対し、残りの内容の動作を行う。切断復旧を起動した公衆用基地局側が「切断」(DISCONNECT)(または「解放」(RELEASE))メッセージを送信していたら、デジタル網は切断復旧を起動した公衆用基地局側に理由表示#43“アクセス情報廃棄”を含む「解放」(RELEASE)(または「解放完了」(RELEASE COMPLETE))メッセージを送信する。切断復旧を起動した公衆用基地局側が「解放完了」(RELEASE COMPLETE)メッセージを送信していたら、デジタル網は切断復旧を起動した公衆用基地局側で呼の切断復旧が完了したとみなし、他の動作を起こさない。

デジタル網は以下の場合、ユーザ・ユーザ情報要素を廃棄する。これは1.5章の他の部分で明白に記述されていない。

- ユーザ・ユーザ情報要素が131オクテットより長くサービス1が暗黙に起動された場合。
- デジタル網がユーザ・ユーザ情報要素を含むメッセージを受信したが、そのメッセージにはこの標準で定義されたユーザ・ユーザ情報要素を含める事が許されない場合。

ユーザ・ユーザ情報要素を廃棄した場合、デジタル網は送信公衆用基地局から受信したメッセージに対

し残りの内容の動作を行い、理由表示# 4 3 “アクセス情報廃棄”を含む「状態表示」(STATUS)メッセージをその公衆用基地局に送信する。しかしデジタル網が切断復旧メッセージで受信したユーザ・ユーザ情報要素を廃棄する場合、5.3節/標準JT-Q931-b[1]で定義される様に、デジタル網は続いてユーザへ送信する切断復旧メッセージに理由表示# 4 3 “アクセス情報廃棄”を含める。デジタル網が「解放完了」(RELEASE COMPLETE)メッセージに含まれるユーザ・ユーザ情報要素を廃棄した場合、デジタル網は「解放完了」(RELEASE COMPLETE)メッセージを送信した公衆用基地局側での呼の切断復旧が完了したとみなし、他の動作を起こさない。

1.5.2.2 PHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)付加サービスのサービス2

#

1.5.2.3 PHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS-UUS)付加サービスのサービス3

#

1.6 他の付加サービスとの相互作用

1.6.1 DTMF送出

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

1.6.2 ハンドオーバー

PHS-UUSサービスはハンドオーバー起動によって起動されない。

ハンドオーバー時の「呼設定」(SETUP)メッセージに含まれるユーザ・ユーザ情報要素(UUI)は無視される。

PHS-UUSサービス1:

相互作用なし。以下の場合を除きどちらのサービスもお互いに影響しない。

もしPHS網からPHSユーザへのユーザ・ユーザ情報要素(UUI)送出が完了しない場合、PHSユーザはユーザ・ユーザ情報要素(UUI)を受信しないかもしれない。

交換機をまたがるハンドオーバーの時は、デジタル網は1.5.2.1.4節に定義される異常手順において適切な理由表示の返送を行わない場合がある。

*
*

1.6.3 秘匿

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

1.6.4 サブアドレス(SUB)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

1.6.5 発信者番号通知(CUIP)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

1.6.6 発信者番号制限(CUIR)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

1.6.7 着信転送

1.6.7.1 無条件着信転送(CFU)

無条件着信転送が起動されるPHSユーザによる発信呼:

無条件着信転送は転送元ユーザが発信する能力に影響を与えないため、無条件着信転送が起動されるPHSユーザは継続する呼または新規呼設定時に関連してユーザ・ユーザ情報要素(UUI)を送受する事が可能である。

無条件着信転送が起動される PHS ユーザへの着信呼：
呼設定要求に伴う PHS - UUS のためのどんなユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) も呼とともに転送される。

注 - 網提供者オプションとして、ユーザ・ユーザ (UUI) の転送は関連する PHS - UUS 付加サービスに加入する転送元ユーザに制限されるかもしれない。

1.6.7.2 ビジー時着信転送 (CFB)

無条件着信転送との相互作用参照の事。

しかしながら、PHS ユーザ決定ユーザビジーの状態が存在するときは、呼が提供されるときに、どんな PHS - UUS のためのユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) もまた、転送元ユーザに配送される。

1.6.7.3 無応答時着信転送 (CFNRy)

無応答時着信転送が起動される PHS ユーザによる発信呼：

無応答時着信転送は転送元ユーザが発信する能力に影響を与えないため、無応答時着信転送が起動される PHS ユーザは継続する呼または新規呼設定時に関連してユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) を送受する事が可能である。

無応答時着信転送が起動される PHS ユーザへの着信呼：

PHS - UUS サービス 1：

暗黙の要求時には、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は呼とともに転送又は配送される。

注 - 網提供者オプションとして、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) の転送は関連する PHS - UUS 付加サービスに加入する転送元ユーザに制限されるかもしれない。

1.6.7.4 圏外時着信転送 (CFNRc)

無条件着信転送との相互作用参照の事。

1.6.8 規制

1.6.8.1 全発信呼規制 (BAOC)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

(発信呼が B A O C の条件の元で可能な場合のみ、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は送信又は受信される。)

1.6.8.2 発信国際呼規制 (BOIC)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

(発信呼が B O I C の条件の元で可能な場合のみ、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は送信又は受信される。)

1.6.8.3 ホーム国以外への発信国際呼規制 (BOIC - exHC)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

(発信呼が B O I C - e x H C の条件の元で可能な場合のみ、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は送信又は受信される。)

1.6.8.4 全着信呼規制 (B A I C)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

(着信呼が B A I C の条件の元で可能な場合のみ、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は送信又は受信される。)

1.6.8.5 ローミング時のホーム国外での着信呼規制 (B I C - r o a m)

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

(着信呼が B I C - r o a m の条件の元で可能な場合のみ、ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は送信又は受信される。)

1.6.9 ローミング

今後の検討による。

1.6.10 事業者間料金精算関連付加サービス

*

1.6.10.1 事業者情報通知

*

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

*

1.6.10.2 C A 情報通知

*

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

*

1.6.10.3 課金情報通知

*

相互作用なし。どちらのサービスもお互いに影響しない。

*

1.7 他網との相互作用

1.7.1 他 P H S 網との相互作用

ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は P H S - U U S 付加サービスの機能を有する他の P H S 網に送達され得る。

1.7.1.1 P H S - U U S サービス 1

影響なし。

1.7.1.2 P H S - U U S サービス 2

#

1.7.1.3 P H S - U U S サービス 3

#

1.7.2 I S D N 網との相互作用

ユーザ・ユーザ情報要素 (UUI) は U U S 付加サービスを提供する I S D N 網へ、もしくは I S D N 網から転送され得る。

1.7.2.1 I S D N 網からの発呼

1.7.2.1.1 P H S - U U S サービス 1

影響なし。

1.7.2.1.2 P H S - U U S サービス 2

#

1.7.2.1.3 PHS - UUSサービス3

#

1.7.2.2 PHS網からの発呼

1.7.2.2.1 PHS - UUSサービス1

影響なし。

1.7.2.2.2 PHS - UUSサービス2

#

1.7.2.2.3 PHS - UUSサービス3

#

1.8 信号フロー

標準JT - Q931 - b[1]による基本呼制御以外にPHSユーザ・ユーザ情報転送(PHS - UUS)付加サービスに特有の信号フローは不要である。

1.9 パラメータ値(タイマ)

#

1.10 動的記述(SDL)

標準JT - Q931 - b[1]の付属資料A参照

付属資料 A 既規定の情報オブジェクト

本付属資料では、本標準関連で既規定の情報オブジェクトを規定する。

A . 1 技術書 TD-Q957.1-a にて規定された情報オブジェクト

PHS - UUS サービスのために必要なオペレーションの定義を付表 A - 1 に示す。本節の規定は、勧告 X.680 [4] で規定される抽象構文記法(ASN.1)及び勧告 X.880 [5] の付属資料 A に規定されるリモートオペレーションの情報オブジェクトの記法に従う。

インボーク・コンポーネントのオペレーション特有フィールドのコーディングを付図 A - 1 と付表 A - 1 に示す。

付表 A - 1 /JT-Q957.1-a
Definition of operations and errors

```
PHS-User-User-Signalling-Operations
{itu-t(0) administration(2) japan(440) isdn(102) phs(4) module(0) phs-user-to-user-signalling-operations(2)
version1(1)}

DEFINITIONS ::=

BEGIN

IMPORTS OPERATION,ERROR
FROM Remote-Operations-Information-Objects
{ joint-iso-itu-t remote-operations(4) informationObjects(5) version1(0) }
rejectedByNetwork, rejectedByUser
FROM General-Error-List
{ ccitt recommendation q 950 general-error-list (1) };

pHSUserUserService OPERATION ::= {
    ARGUMENT SEQUENCE { [1] IMPLICIT Service,
                        [2] IMPLICIT Preferred }
    RETURN RESULT TRUE
    ERRORS { rejectedByNetwork | rejectedByUser }
    CODE opcode-phsUserUserService
}

Service ::= INTEGER { service1(1), service2(2), service3(3) } (1...3)

Preferred ::= BOOLEAN {
    preferred (TRUE),
    required (FALSE) }

opcode-phsUserUserService Code ::= global :{itu-t(0) administration(2) japan(440) isdn(102) phs(4)
operation(1) phs-user-user-service(4)}

END
```

octet	8	7	6	5	4	3	2	1
15.1	Class		Form	Sequence tag				
0	0	1	1	0	0	0	0	
15.2	Length Format	Length of sequence tag						
	0							
15.3.1	Class		Form	Service tag				
1	0	0	0	0	0	0	1	
15.3.2	Length Format	Length of service						
	0							
15.3.3	Service							
15.3.4	Class		Form	Preferred tag				
1	0	0	0	0	0	1	0	
15.3.5	Length Format	Length preferred						
0	0	0	0	0	0	0	1	
15.3.6	Preferred							

付図A - 1/JT-Q957.1-a

Facility information element - Invoke component - Operation-specific fields for PHS-UUS supplementary service

Class (octets 15.1, 15.3.1 and 15.3.4)

bits

87

00 Universal

10 Context Specific

All other values reserved.

Form (octets 15.1, 15.3.1 and 15.3.4)

bit

6

0 Primitive

1 Constructor

Length format (octets 15.2, 15.3.2 and 15.3.5)

bit

8

0 Length is one octet

Length of sequence (octet 15.2)

This field indicates the total length of the following sequence of fields (i.e. octet 15.3.1 and its subparts). It is the binary coding of the number of octets of the service, with bit 1 as the least significant bit.

Length of service (octet 15.3.2)

This field indicates the total length of the contents of the service field (i.e. octet 15.3.3). It

is the binary coding of the number of octets of the service, with bit 1 as the least significant bit.

Service (octet 15.3.3)

bits

8 7 6 5 4 3 2 1

0 0 0 0 0 0 0 1 PHS-UUS service 1

0 0 0 0 0 0 1 0 PHS-UUS service 2

0 0 0 0 0 0 1 1 PHS-UUS service 3

All other values reserved.

Length of preferred (octet 15.3.5)

This field indicates the total length of the preferred field (i.e. octet 15.3.6). It is the binary coding of octets of the preferred field with bit 1 as the least significant bit.

Preferred (octet 15.3.6)

bits

8 7 6 5 4 3 2 1

0 0 0 0 0 0 0 0 False (service is required)

0 0 0 0 0 0 0 1 True (service is preferred) (see Note)

NOTE - Any value other than "0000 0000" represents the value True.

参考文献

- [1] 標準 J T - Q 9 3 1 - b P H S 公衆用基地局 - デジタル網間インタフェース レイヤ 3 仕様
- [2] P H S M o U 仕様 B - S V 2 . 7 0 P H S ユーザ・ユーザ情報転送付加サービス (P H S - U U S) 第 1 版 (1 9 9 7 年 4 月 2 1 日 策 定)
- [3] A R I B 標準規格 R C R S T D - 2 8 第二世代コードレス電話システム 第 3 . 2 版 (1 9 9 9 年 2 月 2 日 策 定)
- [4] I T U - T 勧告 X.680 「情報技術 - 基本概念の抽象構文記法 1」(1994 年 7 月 1 日 策 定)
- [5] I T U - T 勧告 X.880 「情報技術 - リモートオペレーション：概念、モデル、表記法」
(1994 年 7 月 1 日 策 定)

付録 T T C 標準用語対象表

英語	T T C 標準用語
implicit service request	暗黙のサービス要求
digital network	デジタル網
user-user information	ユーザ・ユーザ情報
PHS-UUS service 1	P H S - U U S サービス 1
PHS User-to-User Signaling	P H S ユーザ・ユーザ情報転送
public cell station	公衆用基地局